

記念イヤーの幕開け
—日本ヨーガ禅道院 宗教法人認可 50 周年

日本ヨーガ禅道院 熊谷かよ

新年明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては壮健にて清々しい新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

コロナ禍は本年で4年目、次第にウイズコロナの時代になってきたように思います。まだまだ油断はできませんが、「正しく恐れる」ということをしっかり理解し、予防を徹底しながら日々少しずつ一步を踏み出すことが求められていると感じます。

日本ヨーガ禅道院は本年、宗教法人認可 50 周年という記念すべき節目を迎えます。本来ならば慶讃の記念行事・事業などを心おきなく盛大に執り行いたいところですが、そこはやはり先ずはコロナ禍という点に最大限注意をしながら動いていかねばなりません。オンライン配信の一般的な普及によって、自宅に居ながらにして手近に講義や実習を受講することができる時代となりましたが、節目の本年はやはり人と人が集い、互いに顔を合わせ合う、「サット・サンガ」を重んじる道場ヨーガならではの原点にこだわりたいと考え、有り難くもご縁深き諸先生方に当方の意向をご理解・ご快諾いただきまして、この 1 年にわたって設立 50 周年を銘打ち、「対面」での特別講義等を催行して参る所存です。

今年の干支は「卯(うさぎ)」です。卯年は、芽を出した植物が成長していき莖や葉が大きくなる時期で、目に見えて大きく成長する年だといわれています。また、飛び跳ねるうさぎは「飛躍する」「向上する」という象徴でもあります。当道院にとっては節目の年でもあり、こうした干支にちなんで、新たな芽吹きを促し、開花して大きな飛躍をもたらしてくれる一年になるよう期待しながら尽力して参りたいと存じます。

記念行事での貴重なご講義を心の滋養としながら、やはりここは原点に戻り、設立時から変わることのない、日々のヨーガ実修を積み重ねて参りたいとも思っております。

皆さん、日本ヨーガ禅道院の道場でヨーガを一緒にやりませんか？ まずは御本尊の初転法輪釈迦如来像に対峙し読経して心を静め、アーサナで自身の体と向き合います。そして最後に光明マンダラに向かって行う瞑想では、マンダラを自分自身の心(魂)に見立てて自らの内面を追い求めていきます。こうして外に求めず、他の誰かと比べることなく、自分で自分に向き合いながら自らを育み支えていくヨーガの行法は、コロナと共存する今の時代、これからの未知の時代、どんなときでも変わらず我々の力となってくれるものであると信じ、益々の普及・興隆の教化努力を改めて誓う年頭でございます。本年も従前に増しての積極的なご参加と一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。